

**行財政・一般**

**市庁舎**



中瀬 昭隆 議員

市庁舎建設について、つくばみらい市を行政視察で訪問した。視察には市長自らが対応され、庁舎は三階建てで、建設費は13億円とのことであった。つくばみらい市の事例を本市に当てはめると、52億円程度で建設が可能である。市庁舎は必要最小限で建設し、将来へ向け大切な小学校建設に43億円を投資するつくばみらい市の姿を参考にしたらどうか。

**答**

本市とつくばみらい市を単純に比較することは難しいが、つくばみらい市の事例のように、建設費用が安い建物を短いサイクルで更新していくのも1つの考え方と思っている。基本計画の中で、参考にさせていただきたい。



**行財政・一般**

**市民いきいき助成金のあり方**



伊川 京子 議員

住民主導型地域活性化事業が今年度から見直され、予算が地区分と手挙げ分の市民いきいき助成金に分割された。手挙げ分には28件の申請があり6件が採択されたが、選考基準がわかりにくい。次年度の申請者の参考となるよう、提案を公開で行ってはどうか。また、予算額や配分を見直す考えはないのか。

**答**

市民いきいき助成金の審査について、論点がはっきりした事項の場合、提案内容を公開する形は非常に理にかなうと思うが、本件にはそぐわない。審査に当たっては、内容に重きを置きたいと思っているため、今までどおり非公開で実施したい。また、助成額は平成31年度までは、このままで進めていきたい。



**行財政・一般**

**大村にまつわる歴史人物のドラマ化!!**



永尾 高宣 議員

天正遣欧少年使節団は長崎港を出港し、約3年間の航海を経て、ポルトガル、ローマに到着した我が国初の国際人である。また、幕末から明治維新の激動の時代においては、その最前線で活躍した大村藩勤王三十七士など、多くの偉人や歴史上の人物を輩出している。本市は、10万人都市を目指しており、知名度の向上や経済活性化等のため、ドラマ化は大変有効であると考えがどうか。

**答**

本市の歴史上の人物等のドラマ化については、これまでも取り組んでおり、現在も積極的に活動している。昨年、天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議において、NHKに対する合同での大河ドラマ誘致活動を提案しており、今後も引き続き積極的に取り組みたい。



**行財政・一般**

**新市庁舎を「メイドイン大村」で建設しよう**



城 幸太郎 議員

今回の新市庁舎建設は、地元の建設業団体の支援や育成及び経済の活性化のためにも、分離・分割方式による発注を採用し、「オール大村」で、そして「メイドイン大村」での建設を目指してほしい。大手ゼネコンの助けを必要としない建設は日本初になると思われ、地方自治体の自立の一つの形となり得る。市長の考えを尋ねる。

**答**

新市庁舎建設に当たっては、大村市活性化推進協議会からは分離・分割発注の採用と、基本計画策定時の市内建設業界と市幹部職員との複数回の懇談の場が要望されている。市としては、まず策定の進捗状況にあわせて、建設業界の意見をお聞きしたい。

